

しも むら

下村 ひろし

(下村 宏)

* 明治37年6月16日 長崎市生まれ

* 昭和61年4月21日 没 (82歳)

○ 略歴

長崎医科大学を卒業後、自宅開業。

- 昭和8年 「馬酔木」に入門し、水原秋桜子に師事する。
(30歳)
- 昭和22年 「棕櫚」を主宰発行。
(44歳)
- 昭和32年 長崎俳人会会長。
(54歳)
- 昭和34年 句集「石階聖母」発刊。長崎新聞俳壇選者となる。
(56歳) (昭和53年7月まで務める。)
- 昭和41年 昭和40年度馬酔木賞を受賞。長崎市文化功労者表彰。
(63歳)
- 昭和53年 句集「西陲集」により第17回俳人協会賞受賞。
(75歳)
- 昭和55年 長崎市諏訪神社参道に句碑建立。
(77歳)
- 昭和57年 第3回馬酔木葛飾賞受賞。
(79歳)
- 昭和60年 長崎市西坂公園に「水原秋桜子・下村ひろし句碑」を
(82歳) 棕櫚俳句会が建立

○ 主な受賞歴

- 昭和34年 長崎県社会文化功労賞
- 昭和40年 馬酔木賞
- 昭和46年 長崎新聞文化賞
- 昭和54年 長崎市政功労者
- 昭和57年 第3回馬酔木葛飾賞

○ その他の代表作

「下村ひろし集」 自註現代俳句シリーズ (昭56)

西陲集以後 (昭63)